

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	松田大翔 (まつだ たいしょう)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	早稲田大学大学院人間科学研究科
発表年月 または事業開催年月	2026 年 3 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	日本教育工学会 2026 年春季全国大会
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	松田大翔, 仲谷佳恵, 森田裕介
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	防災公園を題材とした VR コンテンツの有用性の検討
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
<p>本研究では、4 人班で 1 台 HMD を使用することを想定した防災の授業をデザインし、予備実践で得られた課題を改善したうえで本実践の効果を検証することを目的とした。X 防災公園の全天球画像を HMD に提示する VR コンテンツを制作し、高校 1 年生を対象に実践を行った。予備実践では班活動における進度に課題があった。そこで本実践では、情報共有を促すマップシートを併用した。その結果、本実践が実践参加者に防災公園にあるものについて知る機会を提供したことが示唆された。</p>	



※無断転載禁止